

令和5年度事業報告書

第十九期 令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで

特定非営利活動法人LONMARK JAPAN

1 事業の成果

本年度はようやくコロナ環境から脱却し本来の活動を進めることができた。またロンマークジャパンの本来の定款内容を反映しLonmarkのみならずオープンシステムに関する通信規格全般にわたる普及推進活動を進める活動が重点活動となった。すなわちLonWorksに関する技術や知識の強みに加えBACnet, KNX, HD-PLC(改定Nessum), Modbusその他の規格が混在するシステムにおいて、現在海外でも実現していない各種プロトコルが混在で動作するデモシステムとその統合技術の啓蒙推進をより積極的に進めた。ロンマークジャパンではこのような技術がスマートビル時代においても、現場からの切実な要求ととらえマルチプロトコルの統合に関する技術、知識の普及に焦点を当て活動してきた。

一方、スマートビルなどの最新のビルのみならず、現場の既存ビルの知識を有する技術者の育成が難しい状況を打開するべく、既存知識の伝承および若手技術者の育成の活動を開始した。オンラインによるセミナーに加えて実際のツールの操作等を実機操作で学習できるようトレーニング機材を会員に提供する活動を開始した。

- (1) マルチプロトコル対応ソフトを組み込んだデモシステムを常に最新に保つ活動を行い、マルチプロトコルインテグレーション(MPI)のシステムを展示会やセミナーで活用した。
- (2) 本年もHD-PLCアライアンス（Nessumアライアンスに改称）と定例会議で相互技術交流を継続。
- (3) AHR2024に副理事長が参加しBAの海外最新情報を入手、会員と関係者に情報提供を実施した。
- (4) デジタル庁のデジタルアーキテクチャデザインセンターからの依頼でロンマークジャパンの立場からスマートビルやビルOSに関する技術協力会議を5回実施し、「スマートビルガイドライン」の発行に貢献した。
- (5) LonWorksのみならずビルシステム全体の知識に関する普及啓蒙活動のひとつとして、教育用の環境を整えた。具体的には教育用パソコン2台、統合ツール（IzoT CT）等を購入し会員に提供。
- (6) 事務局と共に会員会社を訪問し最新情報交流を実施した。会員数の維持に貢献した。ホームページは継続的にアップデートし、最新情報の提供や各種セミナー、展示会の案内を行った。
- (7) 期末(3/31)現在、法人と個人の正会員合計が39会員、特別会員は団体と個人で8であり、合計では47会員となった。

(事業費の総費用【2,789】千円)

事業名	事業内容	実 施 日	実 施 時 間	実 施 者	従 事 者	受益対象者 予 定 人 数	事業費 (千円)
(1) オープンネットワーク普及啓発事業	①ビルオートメーション新技術推進活動（IIoT研究会セミナー開催、各種新製品評価啓蒙他）	開催 年1回		Web	8人	メーカー、インテグ レータ、デベロッ パー、ビルオーナ 50人	2024
	②オープン化技術標準化活動（LMJ会員 団体との接続検証他）	通年		Web 東京	5人	メーカー、インテグ レータ、教育関係 者 各30人	32
	③ビル基礎技術教育活動（会員のため のIAP統合環境の準備と利用）	通年		法人 事務所	6人	メーカー、インテグ レータ、施主、オ ーナ、教員、学生	440
	④ホームページの活用による情報発信 （相互連携団体との情報交換他）	通年		法人 事務所	7人	メーカー設計者、施 主、オーナ、イン テグレータ	110
(2) 標準規格適合ソフト ウェア、製品認証事業	標準規格拡大のための調査研究、標準 規格の市場における利用を促進する	通年		法人 事務所	5人	メーカー、インテグ レータ、施主、オ ーナ、不特定多数	183

令和5年度活動報告

- 方針: 1. スマートシティ、スマートビル実現に必須の最新技術のマルチプロトコルによるIAP統合化を進める
LMJ開発によるマルチプロトコルデモ実機を活用して最新の統合技術をビル設計技術者、計装技術者およびIT技術者へ情報共有
2. 会員が利用できるIAP統合環境の準備と会員及び一般BA技術者の為の教育用機器やツールインストール済みのPC等の整備
3. 関連団体と協力して、オープンネットワーク統合技術や最新情報をエンドユーザ、インテグレータ、メーカへの提供
4. ロンマークインターナショナルの新戦略展開に合わせて、ロンマークジャパンの戦略を定款に基づいたさまざまなオープン化統合ヘシフトする

計画案		活動報告
技術推進及び事業推進委員会	(1) オープンネットワーク普及啓発事業	
	① ビルオートメーション新技術推進活動	開催: Web講演あるいはWebセミナーの実施
	・IIoT研究会活動と会員及びBA技術者への情報提供	1. LMJ設立20周年記念セミナーを開催、60名の会員および関連する方々を招待。
	1) オープンプロトコルIAP統合関連技術活動 (IAP, IoT, クラウド関連.)	2. 2023.3-2024.4 IIoT推進協議会プロトコル標準化タスクフォースに参加
	2) LON/HD-PLC LVX機器・実機による実証実験	3. HD-PLCアライアンスがNessumアライアンスと改称、定例実施
	3) IIoT新製品 (スマートサーバー、HD-PLCゲートウェイ、照明機器) 評価と	4. 2024.1-2にAHR2024に参加し最新BA情報を入手し会員と関係者に提供。
	4) 展示会に参加 (IT Week, ASHRAE, Light+Building, EnOcean等)	
	② オープン化技術標準化活動	1. 2023/4-2024/3: 「Nessumアライアンス/LMJ」定例技術情報交換会の実施12回
	・「HD-PLCアライアンス」との月例情報交換会の実施 (継続)	2. 2023/12-2024/3: 「スマートビル ガイドライ」発行に協力
	・普及団体活動への参加による情報収集活動 (JSCA, 技術標準化部会、P	3. マルチプロトコル統合化デモシステムのアップデートの継続的实施
活動支援or業務支援グループ	・LMI新戦略への対応準備活動と予算化	4. 2023/4-2024/3 GUT (グリーン東大) の活動参加と情報収集
	③ 会員情報交換会 (年2回位)	5. 2023/8-2024/3 LMIの新戦略策定会議に協力と情報入手
	・対面で相互交流の場を提供し会員間情報の有効活用を図る。	
	④ ビルオートメーション基礎技術教育活動	
	・BAの基礎とマルチプロトコル統合の為の教育用資料の整備と提供 (HP等	1. 担当理事により教育用資料の体系を整備、また各ステップ毎の資料の作成 (進行中)
	・マルチプロトコル統合の為の技術資料の整備と最新技術資料の公開	2. ビルオートメーションシステムの入門解説用資料の作成
	・ビル制御システム技術者教育支援 (会員が利用できる統合環境の検討と	3. 会員企業向けの教育用機材の洗い出しと一部購入 (PC, 評価キット等)、来期使用予定
	・所属団体 (東大グリーンICTプロジェクト, JSCA (Japan Smart Community Alliance), スマートIIoT推進フォーラム技術標準化分科会等) 活動内容の提供	4. GUTの関連からスマートビルのガイドライン作成に協力、令和5年度リリース予定。
	⑤ 情報発信活動	
	・教育用内容のホームページにおけるコンテンツの充実と発信	1. ホームページは最新ニュースとトピックスをタイムリーな発信に努めた。
	・Web会議の継続実施必須 (理事会はオンラインが主)	2. 全理事会 (12回) と総会をオンラインで実施した。
	・Webinarシステムの運用とコンテンツの充実	3. Webinarでデモシステムの実演と講演を行った。
	・相互連携団体とのネット活用協力体制の構築	4. Nessumアライアンスと定例オンライン会議の実施
	・LMIの新戦略対応と最新ニュース翻訳版配信継続	5. LMIニュースの翻訳版をアップした。
	・会員相互のコミュニケーションの場の開催 (年4回くらい)	6. 会員相互のコミュニケーションの場としてLMJ設立20周年記念セミナーの開催実施 (参加者60名)
	(2) 標準化適合ソフトウェア、製品認証	1. LMIの新戦略策定会議に定例で参加し、LMI戦略に協力した。

第十九期

決 算 報 告 書

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

(単位：円)

科 目		金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	0		
	三菱UFJ銀行普通預金	14,584,992		
	未収金	0		
	棚卸資産	0		
	流動資産合計・・・①		14,584,992	
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	該当無	0		
	(2) 無形固定資産			
	該当無	0		
	(3) 投資その他の資産			
	該当無	0		
	固定資産合計・・・②		0	
【A】 資 産 合 計 ①+②				14,584,992
【B-1】 負 債 の 部				
1	流動負債			
	未払金	0		
	翌年分前受会費	0		
	流動負債合計・・・③		0	
2	固定負債			
	該当無	0		
	固定負債合計・・・④		0	
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				0
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】－【B-1】				14,584,992

令和 5 年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN
(単位：円)

科	目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金預金	14,584,992	
	未収金	0	
	流動資産合計・・・①		14,584,992
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	該当無	0	
	(2) 無形固定資産		
	該当無	0	
	(3) 投資その他の資産		
	該当無	0	
	固定資産合計・・・②		0
【A】 資 産 合 計 ①+②			
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	未払金	0	
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		
2	固定負債		
	該当無	0	
	固定負債合計・・・④		
負 債 合 計 ③+④			
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額	16,412,400	
	当期正味財産増減額	-1,827,408	
	正 味 財 産 合 計		14,584,992
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			14,584,992

令和5年度 活動予算管理月報

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人LONMARK JAPAN

(単位：円)

科	目	金	額
		予算額 (A)	決算額 (B) 差異 (B - A)
I	経常収益		
1	受取会費		
	正会員受取会費	3,000,000	2,460,000
2	事業収益		
	オープンネットワーク普及啓発事業収入		
	協賛金 (共催金)		
3	その他収益		
	受取利息	150	137
	雑収入		
	経常収益計	3,000,150	2,460,137 -540,013
II	経常費用		
1	事業費		
(1)	人件費		
	給料手当	100,000	80,000 -20,000
	役員報酬	1,200,000	1,200,000 0
	人件費計	1,300,000	1,280,000 -20,000
(2)	その他経費		
	会議費	50,000	3,180 -46,820
	施設・会場費	200,000	0 -200,000
	旅費交通&運送費	200,000	510,307 310,307
	展示物製作費	600,000	685,400 85,400
	印刷物製本費	40,000	0 -40,000
	講師講演費	80,000	0 -80,000
	広報(情報発信)活動費	200,000	107,003 -92,997
	製品認証事業費	200,000	182,796 -17,204
	通信・運搬費	0	5,410 5,410
	消耗品費・什器備品費	0	14,974 14,974
	その他経費計	1,570,000	1,509,070 -60,930
	事業費計	2,870,000	2,789,070 -80,930
2	管理費		
(1)	人件費		
	人件費計	0	0 0
(2)	その他経費		
	総会理事会運営費	30,000	31,350 1,350
	旅費交通費	30,000	22,051 -7,949
	郵便通信運搬費	40,000	9,764 -30,236
	消耗品費・什器備品費	100,000	75,893 -24,107
	事務代行委託料	900,000	1,320,000 420,000
	オフィス委託費	300,000	0 -300,000
	雑費	30,000	7,180 -22,820
	支払手数料	0	32,237 32,237
	その他経費計	1,430,000	1,498,475 68,475
	管理費計	1,430,000	1,498,475 68,475
3	予備費		
	予備費計	0	0 0
	経常費用計	4,300,000	4,287,545 -12,455
	当期経常増減額	-1,299,850	-1,827,408 -527,558
III	経常外収益		
	経常外収益計	0	0 0
IV	経常外費用		
	経常外費用計	0	0 0
	税引前当期正味財産増減額	-1,299,850	-1,827,408 -527,558
	法人税、住民税及び事業税	0	0 0
	前期繰越正味財産額	16,412,400	16,412,400 0
	次期繰越正味財産額	15,112,550	14,584,992 -527,558

令和5年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

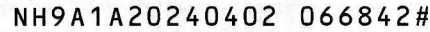
（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費 正会員受取会費	2,460,000	2,460,000
2	受取寄附金 受取寄附金	0	0
3	受取助成金等 受取補助金	0	0
4	事業収益 オープンネットワーク普及啓発事業収益	0	0
5	その他の収益 受取利息 雑収入	137 0	137
経常収益計			2,460,137
【B】 経常費用			
1	事業費		
	（1）人件費 給料手当 役員報酬	80,000 1,200,000	1,280,000
	（2）その他経費 会議費 旅費交通費 展示物製作費 印刷製本費 講師講演費 広報（情報発信）費 製品認証事業費 通信運搬費 その他経費計	3,180 510,307 685,400 0 0 107,003 182,796 5,410 14,974	1,509,070
事業費計			2,789,070
2	管理費		
	（1）人件費 人件費計	0 0	0
	（2）その他経費 総会理事会運営費 旅費交通費 郵便通信運搬費 消耗品・什器備品 事務代行委託費 オフィス賃貸料 支払手数料 雑費 その他経費計	31,350 22,051 9,764 75,893 1,320,000 0 32,237 7,180 0	1,498,475
管理費計			1,498,475
経常費用計			4,287,545
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			-1,827,408
【C】 経常外収益			
	経常外収益計	0	
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
	経常外費用計	0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③			-1,827,408
	法人税、住民税及び事業税・・・④		0
	前期繰越正味財産額・・・⑤		16,412,400
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			14,584,992

残高証明書 ACCOUNT BALANCE CERTIFICATE

東京都 杉並区 上荻 3丁目 25-7

電話 03 (3262) 4111



K1

PBTPN



特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監査報告書

令和6年5月9日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

理事長 富田 俊郎 殿

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監事 豊田 隆志



私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの会計年度における会計及び事業の監査を行ない、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法

- 会計

帳簿ならびに会計書類の閲覧など、計算書類の正確性を検討した。

- 事業

事務局から事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、事業執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示しているものであり、事業報告の内容は真実と認める。

よって、活動計算報告・事業報告は適正であることを認めます。

以上



特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監査報告書

令和6年5月7日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

理事長 富田 俊郎 殿

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監事 茂泉 勝弘



私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの会計年度における会計及び事業の監査を行ない、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法

- 会計

帳簿ならびに会計書類の閲覧など、計算書類の正確性を検討した。

- 事業

事務局から事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、事業執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示しているものであり、事業報告の内容は真実と認める。

よって、活動計算報告・事業報告は適正であることを認めます。

以上



特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監査報告書

令和6年5月9日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

理事長 富田 俊郎 殿

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監事 白井 稔



私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの会計年度における会計及び事業の監査を行ない、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法

- 会計

帳簿ならびに会計書類の閲覧など、計算書類の正確性を検討した。

- 事業

事務局から事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、事業執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示しているものであり、事業報告の内容は真実と認める。

よって、活動計算報告・事業報告は適正であることを認めます。

以上